

ドローン×未来 ～ドローン体験から将来の利用方法を考えよう～

日時：令和4年11月20日（日）9：25～14：40

場所：千葉市科学館 企画展示室（7階）

参加者：13名

講師：（株）A-Co-Labo 代表取締役 原田 久美子 先生



はじめに簡単なゲームをします

ドローンって何だろう

意外に難しい…

ドローン进行操作してみよう

楽しい

操作に夢中

プログラミングで飛ばしてみよう

ブロックの組み合わせだな

センサーの感度が良すぎる？

写真撮影

未来会議

未来について考えてみよう

この技術はこのように使えます！

はいチーズ

【受講生の感想】

- 上手く動かせなかったが、実際に動かして写真にとったりして面白かった。プログラミングでしっかりロボットなどに命令できるように勉強したいと思った。午後のグループワークでは少し非現実的かもしれないが、将来のことを考えてみて想像をふくらませることができた。どんなこともできないと決めつけるのではなく様々な発想を広げていくことがこれからは大事なのだと思った。
- 初めてきちんとドローン进行操作してみました。思ったより簡単に動かすことができました。何回かドローンを落ちてしまったけれど楽しかったです。ドローンが元々どのような用途で使われるために、いつ頃できたのかを知り驚きました。また、未来のことについて考えるいい機会になりました。
- ドローンだけでなく、車や家具などが「未来」に向かっているんだなと思いました。今でいう未来が今になることが楽しみになりました。ドローンの操作とプログラミングが面白かった。
- ドローンがほしくなった。もしドローンによる通信販売や空とぶ車が実現しても、法律が追いつかないと思う。ドローンをとばしているとき、ドローンの場所（特に前後）が分かりづらくて、難しかった。プログラミングするときは、四角と五角形の移動は簡単だったけれど、星だけはすごくむずかしかった。
- 無理だと思っていたことも実際に近づいていて、昔は夢みただけだったことが現実になるなんて、とても驚きました。これからもいろいろなことに挑戦していきたいです。